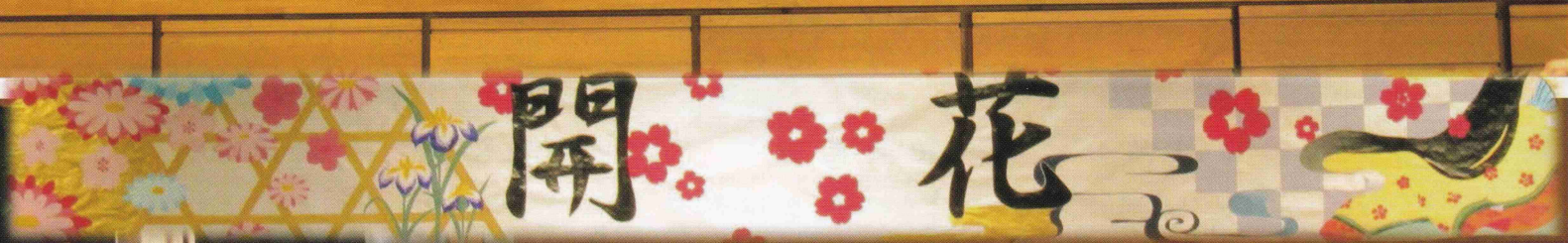




第43号

# 飛翔

発行/下野市立南河内  
第二中学校PTA  
編集/PTA広報部  
生徒数/男179名 女168名  
計339名(2月1日現在)  
会員数/313名  
印刷/MEISEI PRINTING



## 求められる学力が変わる？

学校長 阿嶋 敬一

小学校から中学校勤務になり、またこの地域に3年ぶりに赴任し、本地域や本校の良さをじわじわと実感している毎日です。さて小学校では2020年度から(中学校では翌年度)新学習指導要領による教育が実施されるため、移行として新たに外国語科や特別の教科道德の授業、さらにはプログラミング教育がすでに実践されています。中学校でも来年度からは、道徳が教科になり各教科に学習内容が追加されます。また、2021年1月には従来のセンター試験に変わり「大学入学共通テスト」が導入されます。これからは、グローバル化はもちろん、少子高齢社会、生産年齢人口の急減とそれに伴い、労働の多くがAIやPCに代替されている時代になっていくことが予想されるなど、社会が変わっていきます。当然、今までは求められる学力も変わってきます。知識から正解を素早く出すことよりも、解決すべき課題を発見する力や学び続ける強い意志、協働により課題解決の道すじを切り拓く力こそが重要となるのです。さて、第二中で何ができますか。模索し実践していきたいです。

